

朝見まちづくり協議会 第7回定期総会を開催

平成24年5月13日13時30分より第7回定期総会を朝見地区市民センター2階会議室にて開催をする。平成24年度の会則変更、事業計画案、予算案等を承認する。

あさみ会報

朝見まちづくり協議会 あさみ会報編集部

松阪市大宮田町 209-4
朝見地区市民センター内
電話 0598-52-0007



2013.02.28 発行
第39号

第7回定期総会議事録

全体司会 早川隆史 本日はお忙しい中、ご出席頂き、誠にありがとうございます。皆様のご理解とご協力をいただき、第7回目の定期総会を迎え、第7回目の定期総会をさせていただきます。誠にありがとうございます。本日の司会を務めさせていただきます。理事の早川隆史です。よろしくお願いいたします。本日の総会は一、二部形式で進めさせていただきます。始めに、朝見まちづくり協議会会長(田村 正)より開会の挨拶をいたします。田村会長 開会挨拶 次にご多忙のところ、ご出席いただきありがとうございます。ご来賓の方よりご祝辞をいただきます。松阪市市議会議員 田中祐治 様からご祝辞をいただきます。続きまして、総会を記念いたしましたして表彰を行ないます。古井町の「亀田勲」様を表彰する。亀田さん欠席のため森下自治会長が代理受領をする。お待たせをいたしました。



続きまして第一部 総会を開催します。只今より、第7回朝見まちづくり協議会定期総会を開催します。本日の総会成立ですが、総会要綱の3、4ページ代議員名簿では

58名となっておりますが、その中に理事の方が3名重複していますので、代議員の定数55名であります。参加代議員31名、委任状出席33名、欠席1名であります。よって、会則第9条により過半数を満たしていますので、本日の定期総会は成立いたしました。続きまして、議長の選出をお願いしたいと思っておりますが、いかがいたしますでしょうか。お伺いします。会場より事務局一任との声有り。執行部に一任との声をいただきます。たので「朝田町」の「今西 敏典」様をご推薦いたしますので、拍手でご承認いただきました。今西 敏典 議長席にお願いたします。



今西氏就任の挨拶 今西議長 議事に入る前に本総会の副議長、書記、議事録記名人は、議長の指名となっておりますので、私の方から指名させていただきます。副議長には「和屋町」の「鶴川 一範」さん、議事録署名名人に「新屋敷町」の「鈴木 理」さんと「下七見町」の「増田 寛治」さん、よろしくお願いたします。議事進行に入ります前にお願いたします。発言をされ

場合は、挙手をお願いいたします。指名をしたら、町名、お名前を言ってから、発言をお願いいたします。議事に入る前に本年度の代議員の皆さんを副議長よりご紹介いたしますので、名前を呼ばれます。その場でお立ち下さい。鶴川副議長が資料P3、4で代議員の紹介をする。今西議長 只今より議事に入ります。平成23年度 朝見まちづくり協議会事業報告を執行部よりお願いいたします。北川敏雄副会長が資料P5、6を説明をする。今西議長 説明が終わりました。ご質問等ございませんか? 挙手無し、採決の結果、挙手多数、承認されました。今西議長次に平成23年度 朝見まちづくり協議会 収支決算報告を議題とします。



執行部より説明願います。会計担当の牧戸 博昭さんが資料P7で説明する。今西議長 説明が終わりました。ここで会計監査を監査委員よりお願いいたします。野林 梅之助氏がP8により報告する。今西議長 説明が終わりました。ご質問等ございませんか? 無いですので、ご承認いただける方は挙手をお願いいたします。あり

がとさせていただきます。挙手多数承認されました。今西議長 これより平成24年度の議事に入ります。第1号議案 会則の変更、追加(案)について執行部より提案ねがいします。第1号議案を 北川敏雄 副会長がP9、P10、P11で説明する。下七見町 増田 寛治 氏 挙手有り。10ページの第17条の中で、「但し、その期間は、通じて3期6年を越えることはできない。」を削除すると説明があったが、なぜ削除するのかその理由は?



その但しを削除すると役員を大変長期にすることとなり、役員さんにも大変負担が増える。また、何年でも役員ができることで弊害も出てくるのではないかとの質問があり。答弁 田村会長 17条中の但し書きの削除については、理事会において会則の解釈が明確でない箇所や文章表現等に整合を欠く箇所があることから、委員会を設置検討し答申をいただいた。その結果を検証する時間的な問題から、理事会で協議の結果、1年をかけて検討することとし、役員については本年度は1年限りとし現役員で行なうことが承認

され、総会に提案することになった。また、新会則では役員会の推薦は検討委員会を設置してほしいと答弁。質問者増田 寛治 氏 答弁内容について不満が残るが、承認すると発言があった。今西議長より、他に質問等が無いか諮られ、質問等が無く、採決の結果、挙手多数 第1号議案は承認され、(案)が削除されました。



第2号議案 朝見まちづくり協議会役員人事(案)の理事・役員については、第1号議案が承認されましたので、別室で理事会を開催し提案の審議をお願いします。理事は和室で朝見まちづくり協議会役員人事(案)の理事・役員を審議し、朝見まちづくり協議会役員人事(案)の理事・役員を決定。第2号議案の役員・理事の名簿を配布する。今西議長 それでは再開します。第2号議案の審議を行ないます。ご意見、ご質問はございませんか? 質問等は無いようですので、採決に入り、挙手多数。第2号議案は承認され、(案)が削除された。田村会長より新役員、新理事の紹介を行なった。今西議長 第3号議案 朝見まちづくり協議会 事業計画(案)に

ついて、それぞれの部会の執行部より提案ねがいます。北川副会長からP16の まちづくり協議会事業計画全体を説明、P19の防災部会を田上部長が、P18の防犯部会を安達部長が、P16の福祉部会を植田副部長が、P20の青少年育成部会を野林部長が、P21の地域環境部会を茂野副部長がそれぞれ説明する。今西議長 提案が終わりました。ご意見、ご質問はございませんか? 挙手無し。採決の結果、挙手多数 4号議案は承認され、(案)が削除された。今西議長 第4号議案 朝見まちづくり協議会 会計予算(案)について 執行部より提案願います。牧戸会計よりP22を説明。今西議長 提案が終わりました。ご意見、ご質問はございませんか? 挙手無し、採決の結果 挙手多数 第4号議案は承認され、(案)が削除された。以上で全ての議事が承認され議長団が解任となった。最後に葛谷副会長が閉会の挨拶をし 閉会となった。平成24年5月13日 午後3時10分 閉会 平成24年5月13日 上記の記載事項を議事録として証明します。議事録署名人 印

平成24年度役員人事
平成23年度収支決算書
平成24年度会計予算
は裏面に掲載しました。

第4号議案 平成24年度 朝見まちづくり協議会 会計予算(案)

Table with columns: 収入の部 (Income), 支出の部 (Expenditure), 科目 (Item), 予算 (Budget), 内訳 (Details), 24年度予算 (FY24 Budget), 23年度決算 (FY23 Actuals), 内容 (Content).

第2号議案① 理事会人事の承認(案)

Table for Council Personnel Approval with columns: NO, 氏名 (Name), 所属 (Affiliation).

第2号議案② 役員(本部)人事の承認(案)

Table for Executive Personnel Approval with columns: 役職 (Position), 氏名 (Name), 再任 (Reappointment).

Table for Accounting Supervisor with columns: 再任 (Reappointment), 新任 (New Appointment).

平成24年度-正副部会長の紹介

Table introducing the Chairmen and Vice-Chairmen of the various committees.

平成23年度 収支決算書

Table for FY23 Income and Expenditure Statement with columns: 内容 (Content), 予算 (Budget), 決算 (Actuals), 内訳 (Details), 備考 (Remarks).

Table for FY23 Expenditure Statement with columns: 部会 (Committee), 予算 (Budget), 決算 (Actuals), 内訳 (Details), 備考 (Remarks).

電話を戴き朝見されまじし。連絡費から一時間ほど経つて心配してましたら榎田駅から歩いて来たとのこと。この間、しっかりと朝見地区の田園地帯を満喫してもらったと思います。

「意識」の理念を根幹に、21世紀の日本社会に活気を与え、生き生きとした暮らしを創出するための「人づくり」事業を展開している会社。民間の良さを生かしながら行政や地域とスクラムを組み、新たな教育の機会と場を提供いたします。

水は自然界の命を育む源・朝見地区の自然。三重県知事、松阪市、国土交通省三重河川国道事務所、農林水産省津地域センター、榎田川沿岸土地改良区へ朝見地区を通る幹線用水路の通年流水の要望書を届けています。



水路も三面泥の壁に囲まれた現代では貴重な田んぼ、水路が升目の如く広がっており、自然豊かな環境の中で生活することが要請されています。現代に、この遺産を保全しながら特徴ある地域開発ができないものか大きな課題であります。

災害時協力企業(事業所)の紹介
《朝見地区内の各事業所と災害時の救出作業の協力協定を行っています》
(大宮田) 茂谷工務店・大徳建設株式会社・上川運送株式会社・JA 松阪農機センター (下七見) 東部建設株式会社 (朝田) 株式会社北川鉄工建設・葵クレーン (佐久米) 小林ファームライスセンター (立田) 宝山石油株式会社・中尾木材有限公司・株式会社ミック・鍛冶春建設有限公司・さくらテラス (古井) 有限会社松井工務店・神産業有限公司・エムエフマツモト有限公司・岡田園芸・株式会社サンカ機工 (新屋敷) 第一産業株式会社 (上七見) 鈴木農産(株)・岡村電機・奥村農産(和屋) ススキ産機有限公司・溝口土建・井上組・有限会社安達建設 (26事業所)